

関連イベントのお知らせ

開館記念イベント

日時：11月3日(木・祝)
 場所：美術館エントランス前
 出演予定：
 9時30分～ 吹奏楽演奏
 演奏 栃木市立栃木西中学校
 10時～ 保育園児による太鼓演奏
 演奏 くのまち保育園
 10時30分～ お囃子演奏
 演奏 お囃子連
 (上新田お囃子保存会、小葉西若連)

人形山車の人形展示

日時：11月3日(木・祝)
 場所：多目的室(つなてみち)



「1トンになる」

日時：11月5日(土) 14時～
 場所：美術館・文学館ひろば
 実際にワークショップで使用された秤に乗って、1トンを体験することができます。

「空飛ぶくじらがやってきた！」

日時：11月6日(日)
 13時30分～14時30分
 場所：美術館・文学館ひろば



高精細複製画 喜多川歌麿 「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」 学芸員によるギャラリートーク

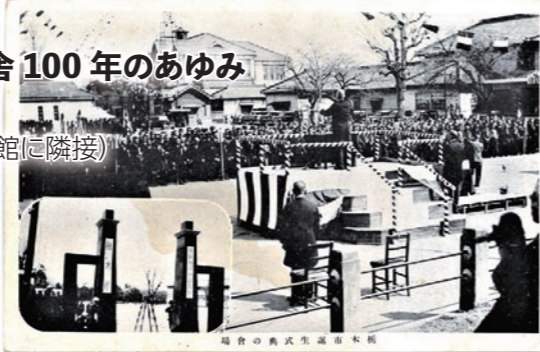
日時：11月26日(土)、12月17日(土)、
 令和5年1月22日(日)、2月19日(日)
 各回 14時～
 場所：展示室C

※感染症等の状況により、日程等が変更となる場合がございます。
 最新情報は公式ホームページ、SNSにてご確認ください。

栃木市立文学館からのお知らせ

令和大改修竣工記念企画展 旧栃木町役場庁舎 100年のあゆみ

会期 10月8日(土)～令和5年3月19日(日)
 会場 栃木市立文学館 2階多目的室(入舟町/美術館に隣接)
 開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)
 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日に振替)
 祝日の翌日(土・日・祝日の場合は開館)
 ただし、11月4日は開館
 年末年始(12月29日～1月3日)



観覧料	区分	一般	中学生以下
	企画展+常設展(2階)	330円(260円)	
	常設展のみ(2階)	220円(170円)	無料
	小平浪平記念室ほか(1階)	無料	

()内は20名以上の団体割引料金 身体障害者手帳等の交付を受けている方とその介助者1名は無料
 ※会期中に、講演会や展示ガイドツアーなどのイベントがあります。詳しくはホームページ等をご覧ください。



「品川の月」高精細複製画
 [原本:天明8年(1788)頃 フリーア美術館蔵]

栃木の豪商・善野家の依頼で描かれたと言われている喜多川歌麿の肉筆画「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」の高精細複製画を3年ぶりに展覧します。また、当館所蔵の《女達磨図》《鍾馗図》《三福神の相撲図》も併せて展覧します。展示スケジュールは収蔵品紹介P.29をご覧ください。



《鍾馗図》寛永3～5年(1791～93)頃
 紙本墨画
 栃木市立美術館蔵

高精細複製画 喜多川歌麿 「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」展示



《岩舟武蔵太鼓の1トン》(仮称)

栃木県立栃木高等学校出身の現代美術家・タムラサトル氏による市民参加型プログラムです。部活動や市民の集団がそれぞれ重量測定用の秤に乗って正確に「1トン」になるプログラムを、市内6地域(栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟)で実施してきました。その様子を記録した映像や写真を展示します。なお、11月5日(土)には同プログラムを美術館・文学館ひろばでも実施します。



「1トンになる タムラサトル」
 《國學院大學栃木高等学校ラグビー部の1トン》(仮称)

キックオフ・プロジェクト成果展

11月3日(木・祝)～令和5年3月5日(日)

※美術館の開館情報はP.4をご参照ください。また、11月4日は祝日の翌日ですが開館します。

栃木市立美術館では、開館を盛り上げていくために、「キックオフ・プロジェクト」と銘打った市民参加型のワークショップを開催してきました。その成果を、美術館の開館に合わせてお披露目します。

観覧無料



「とちぎを藍で染める」
 染料による藍染め

かつて栃木の特産物だった藍をテーマに、連続ワークショップ「とちぎを藍で染める」を実施しました。一連のワークショップに参加した「藍 CREW」メンバーが種を植えた藍の葉を使い、一般参加者と一緒にとたき染めや染料を使った藍染め、市特産物のぶどうを使った染色体験などで作品を作りました。それらの内容をパネルにして作品とともに展示します。



たたき染め